



— 4 —

津 守 眞

今日は、今月期の面白い講議のことを、お知らせしましょう。幼稚園ナースリーの主任のドクター・フラー Dr. Fuller が毎月 Childhood Education という題で、極めて Informal なクラスをもつていますが今月期は非常に面白い顔ぶれの学生が集まり、大面白いく議論をしています。これは大学院の学生を対象にしたクラスで、幼児教育の相当の経験と知識を前提としています。

シカゴ大学の教育学から来た、かなりの年輩の Ph. D. Candidates, 小学校の下級を十年教えてきたという若い女の先生、児童心理を専攻している学生、カルフォルニアの不良少年教育実地に携わつてきたという

若い男の学生等々、私を含めて九人ばかりのクラスで、又その上に、その中の五人まで Dr. Jone E. Anderson の発達理論のセミナーと一緒にやつている連中なので、議論が大へんはずみです。

Dr. Fuller は最初から、自分は実務家で学者ではない。そしてそれを誇りにしている。と前置をして、クラスを始めましたが、極めて洞察に満ちた講議を始めました。そして、それが知らない間に議論になつて、二時間たつぷり、息もつかない位の熱心な雰囲気になります。大てい一時間つづ小さく区切られた講議の多いこの大学の講座の中で珍しいクラスです。

National society for the study of Edu-

cation 1947 yearbook Part II, Early childhood Education 4, Reading asst-ment になつてゐる。

この中に、このミネソタ大学 child welfare Institution の Director, Dr. Jonene E. anderson が、幼稚園の教育原理について、いはば最も新しい見地から短い、極めて要点を掴んだ論文を書いていますがこの数週間、それを中心にして、幼稚園の教育原理について議論してきました。

今日から問題を変えて、今日は大学院学生 の Denna Becker が フレーベルの自伝を紹介し、Dr. Fuller が、思物の実演として、Froebel の symbolism につづつて考へ、幼稚園の教育材料としての恩物といふことを考えました。そして結論として Dr. Fuller が大面白いことを云いましたので御紹介しましょう。

* * * * *

miss Bryant, miss Hill 以来、幼稚園はフレーベルを手痛く批判し、専ら Progressive Kindergarten ということが叫ばれて来た。そして、新教育を促進させ

んがために、時に不必要なまでに、フリーベルの理論及び恩物が批判された。

さて、今になつて考えてみるに、現在使つてゐる幼児遊具の中で、フリーベルの恩物のお蔭を蒙つていないものは殆どないのである。たゞ、大きな形等が考えられて使用法が自由になつたまでのこと。そして又現在教育を受けて幼稚園の先生になつて出ていく人達の50%以上がフリーベルの恩物を見たこともないといふのが事実である。これ如何。

更に又、教育材料の心理学的検討という分野を見ると、これ又極めて資料が少ない。フリーベルは批判され、古いものはすべてけなされ、新が叫ばれて数十年、未だにそれに代る積極的方法が明瞭にされてゐないのである。フリーベルと、そして新とを結びつける試みがなされなくてはならない。しかし誰もなしていないというのが現状である。云々。」

* * *

大変面白い事だと思ひになりませんか
今迄二ヶ月、Dr. Fuller の講義に出ま
したが、フリーベルのことに触れたのは今日

が始めてでした。

Dr. Fuller は、Mrs. Elizabeth Meehan Fuller で極めて Brilliant な charming な才媛です。

Diane という十才の女の子があります。Child study in Elementary Education を Dr. Thesis でやつた人で、今月期は私の Paper の Guidance Professor になつてゐるので、特に興味も深いのでしよう。

私目下、NEA の古雑誌 "Kindergarten Messenger," "Kindergarten Review," など漁つて、面白く過しています。但し、これは、私の学校の要求のみに過ぎませんので、時間の不足に悩まされています。全くアメリカという国は忙しい所です。

講義を終えて、Dr. Fuller と、いろいろの話をし乍ら、フリーベルの恩物をおつかいで教室を出てくると、もう薄暮でした。

Dr. Fuller が、

「自分は今月期程、面白いクラスを持つた事はない」
と言つていましたが、私も同感でした。

Child welfare Institute の建物の後は

鉄道線路になつてゐます。そしてその後、美しい夕焼雲が、紫色に映えていました。

Dr. Fuller が、

「あれを見ろ、木の葉が落ちてしまつたけれど、細かい木の枝を通して夕焼雲を見ると、日本の版画のようではないか」と言つて、しばらく立ち止つて、夕焼の空を眺めていました。

ダウンタウンのネオンサインが、インディアンが住んでいた頃も変りなかつたであろうと思われる、美しいミネソタの夕暮の空に映つて、光つたり消えたりしてました。

x x x x

隔週水曜日の午後三時から、地下室の幼稚園の一室で、チャイルドウェルフェア

のスタッフと、大学院学生とが集つて、コーヒーを飲み乍ら談笑し、続いて最近の研究を発表する会合があります。今週は、此の夏、ワシントンで行われた心理学会の紹介を、ドクター・テンプリン、ドクター・ハリスが担当しました。

ついでに、此の、チャイルドウェルファ
ーのスタッフの顔ぶれを御紹介しましよ
う。所長は、Dr. Jone E. Anderson 一
九二五年にミネソタ大学に、チャイルドウェ
ルフエアが、一部門として設置されて以
来、ずっと所長をつとめて来た、アメリカ
の心理学会の重鎮の一人です。多くの有能
な学者が、ドクター・アンダーソンの下か
ら輩出し、多くの有能な教授達が、その下
で働いてきました。有名な、グツドナイフ
教授はその一人で、数年前に、老令のため
引退されました。乳児の部門で有名な、シ
ヤリーの研究も、こゝで行われましたし
タイムサンプリングの、オールソンの研究
も、こゝで行われましたし、タイムサン
プリングの、オールソンの研究も、こゝから
生れました。現在は、此の、ドクター、ア
ンダーソンの下に、ドクター、ハリスが、
青年心理学を中心とし、ドクターロフは統
計学者として、又身体発育、運動機能の発
達の専門家として、ドクター、テンプリン
は、言語及び社会性の発達、ドクター、ブ
ロツチエツトは異常児、ドクター、カミン
グ両親教育、ドクターフラーは幼稚園及び

ナースリーの専門家として、学生を指導し
又研究しています。勿論、此の専門分けは
そうはつきりしたものではなく、子供の発
達の研究ということが中心として、すべて
が動いています。大学院学生は二〇名位、
男と女の学生と半々位でしょう。此の水曜
日の、ドクターハリスと、ドクターアンダ
ーソンの会話が面白かつたので御紹介しま
しよう。

ドクター・ハリスは、ワシントン学会の
際、青少年労働協議会の委員の一人として
参加しました。その委員は、ソーシアル・
ワーカー、法律家、労働委員、学校の先生
などから成つています。それで、それ々々
の専門家が、それ々々の立場から、青少年
労働の問題を論じるわけですが、ドクター
ハリスが、非常に砕いた言葉で、児童の発
達と労働の問題を論じた所が、或る一人の
委員が、

「これは誠に有能な話だ、しかも心理学
のように聞えない」

と、言つたそうです。それで、ドクター、
ハリスが、

「心理学者は、他のグループの中に入つ

た時によほど気をつけないといかん、見
方が違うから」

ということを言つて、結びました。それで
ドクター・アンダーソンが云うのに、

「児童心理学者は、いつも子供の教育を
考える時に、子供が自分自身で問題を解
決し、創造してゆく事ができるようにす
ることを教育と考えるが、他のグルー
ブの人達は時に熱心の余り、何か子供のた
めにしてやらなくてはならない、という
気に押されてきつかりと子供の生活に枠
をはめようとする。それでいつも心理学
者は当惑する。何かはつきりした子供の
生活の規則とか、方式とかを求められる
から」

これで、その日の会合は解散でした。こ
うして非公式な会合では、いろく人の人
忌憚のない意見が、思いがけない時に聞け
るので、大変参考になります。此の水曜
日の会は、私が出てから、もう十数回を重ね
たわけですがいつもお知らせするのを怠け
てしまいました。これから、又面白い事が
あつたらお知らせしましょう。

× × ×